

令和8年度 年間指導計画 2学年【美術科】

指導担当

谷口 直子

月	単元・題材 指導目標 ()は時数	観 点	評 価 材 料
4月 5月 6月 7月	「アイデアを形に～オリジナルアイスをつくろう～」(9) ・ 塑造や材料の知識や基礎 ・ 色の知識 ・ 作品制作と相互鑑賞 実在する商品や工夫が込められた作品を鑑賞し、形や色による表現の面白さや、作品に込められた思いを感じ取らせる。「ターゲットを設定し、魅力的な商品を考える」をテーマにイメージを広げ、形や色彩に置き換えて抽象的な表現を行う活動を通して、表現の喜びを味わわせる。また、粘土と絵の具の特性を生かした表現方法を追求して創造的に表せるようにする。生活の中の形や色を豊かにとらえる態度や能力を身に付けさせる。	観点1 知識・技能 形や色が与えるイメージに着目し、造形物の美しさをとらえ、材料や用具の特性を生かし、見通しを持って表す。 観点2 思考・判断・表現 形や色、材料などの効果を考え、オリジナリティを大切に構想を練ったり鑑賞したりする。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 生活に息づく美術の働きに気づき、意欲的に取り組む。美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
9月 10月 11月	「魅力を伝えるパッケージ」(8) ・ デザインの必要性や有用性 ・ 課題を解決するためのデザイン ・ より心豊かな生活を志向するデザイン 社会的な背景を考えたデザインの事例を鑑賞し、デザインの必要性について考えさせる。また、地域の課題を解決したり、未来を志向したりするためのデザインについて学び、主体的にデザインと関わる心と態度を育む。	観点1 知識・技能 形や色彩などの性質およびそれが感情にもたらす効果や造型的な特徴などを基に、デザインのよさや美しさを全体のイメージで捉えることを理解する。 観点2 思考・判断・表現 課題を解決するためのデザインや、より心豊かな生活を志向するデザインの造形的なよさや美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫、美術文化などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。 観点3 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> PDCAシート <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> PDCAシート <input type="checkbox"/> 作品
12月 1月	「水と筆を操る～単色で多彩に表す～」(9) ・ 日本の美術(鑑賞) ・ 単色表現の美しさと面白さ(鑑賞) ・ 水墨画の技法 ・ 作品制作と相互鑑賞 水墨画や浮世絵といった日本美術の鑑賞を通して、先人たちの残した芸術作品に思いを寄せ、感性を磨く。墨や筆の特性を生かして創造的に表すことができるようにする。見本を元に描く「模写」の表現を学んだうえで工夫を凝らし自分らしい作品表現を模索することができるようにする。	観点1 知識・技能 水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどに着目し、墨などの単色によりつくり出させるイメージをとらえ、その特性を生かして表す。 観点2 思考・判断・表現 表したいものやイメージをもとに、濃淡や線などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする 観点3 主体的に学習に取り組む態度 墨などの表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に学校生活の活動や場所のイメージなどから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品
2月 3月	「暮らしの中のデザイン～版画表現～」(9) ・ 簡略化したデザイン表現とその美しさ(鑑賞) ・ 版画の技法 ・ 作品制作と相互鑑賞 簡略化したデザイン(シンボルマークやピクトグラム)の鑑賞を通して、感性を磨く。また、版画による表現の可能性を模索し、オリジナルの印の制作を行う。	観点1 知識・技能 凸版による表現方法や彫刻刀の使用方法を理解し、その特性を生かして表す。 観点2 思考・判断・表現 表したいものやイメージをもとに、構想を練ったり鑑賞したりする 観点3 主体的に学習に取り組む態度 墨などの表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に学校生活の活動や場所のイメージなどから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとする。	<input type="checkbox"/> ペーパーテスト <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 作品カード <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品 <input type="checkbox"/> 取組の様子 <input type="checkbox"/> アイデアシート <input type="checkbox"/> 鑑賞シート <input type="checkbox"/> 作品